

シーニックバイウェイ北海道推進協議会の取組

平成 21 年度の活動報告

【平成 20 年度ルート審査委員会から推進協議会への意見】

シーニックバイウェイ北海道の持続的推進やブランドの形成・活用に向け、引き続き、ルート活動の地域への浸透、改善の仕組みの強化、人材育成の充実に努めるとともに、ルート活動の基盤や支援体制を強化することに取り組まれない。

＜推進協議会の 21 年度の主な取組＞

1. 全道会議の開催(平成 21 年 11 月 28 日)
 - 全道の各ルート間の情報交換、連携等を目的に開催。
 - 21 年度は、各ルートからの活動報告及び運輸政策研究所長 森地茂氏による基調講演、パネルディスカッションを実施。
 - 道内各ルート関係者以外にも、道外から日本風景街道の3ルートが参加
(しずおか街道観光研究会 田中孝治氏、日南海岸地域シーニックバイウェイ協議会 谷越衣久子氏、NPO法人大山中海観光推進機構 石村隆男氏)
2. ワークショップの開催(平成 21 年 11 月 29 日)
 - 各種活動のスキルアップを目的に、ルート活動団体、関係機関等によるワークショップを開催。
 - 21 年度は、「広域的な連携」、「資金調達とコミュニティビジネス」、「シーニックのブランド」をテーマにワークショップを実施。
3. 表彰制度“ベスト・プラクティス”の実施(平成 20 年度創設)
 - 模範となるルート活動を評価・表彰し、全道へ普及させること等を目的に実施。
 - 21 年度は、指定ルートの表彰に加え、候補ルートの活動に対しても表彰。
4. 推進協議会の構成機関等の 21 年度の主な取り組み
 - 観光立国推進北海道地方省庁連絡会(経産局、環境省事務所、運輸局、開発局等)観光支援メニュー集「観光地域づくりNAVI2009」において「シーニックバイウェイ北海道」を紹介。
 - (社)北海道商工会議所連合会
 - ・ 北海道観光ハンドブック北海道(観光マスター検定公式テキスト)における、「シーニックバイウェイ北海道」について記載。
 - ・ ドライブ情報誌「Byway」作成への協力

○(社)北海道観光振興機構

- ・「さっぽろ雪まつり」におけるPR機会の提供(3つのルートが参加)。
(トカプチ雄大空間、宗谷シーニックバイウェイ、札幌南シーニックバイウェイの3ルート関係者等による6丁目ステージでのPR及びパンフレット設置・配布)

○(社)日本観光協会北海道支部

- ・「観光セミナー(旭川市開催)」において、「Byway」配付。

○北海道

- ・ 経済部観光局:情報誌「Scene 春夏合併号」作成への協力。
- ・ 各支庁:地域政策補助金(大雪・富良野ルートなど)
- ・ 釧路支庁:「道東エリアドライブマップ」において、ルート紹介。
(緊急雇用創出推進事業(厚生労働省)による。)

○経済産業省 北海道経済産業局

- ・ 北海道ドライブ観光推進プロジェクトへの助成。
(広域・総合観光集客サービス支援事業(経産省)による。)

○(社)日本自動車連盟北海道本部

- ・ JAFナビ 指定ルートおすすめドライブコースをHPに掲載

5. 推進協議会の構成機関等との意見交換

- 構成機関等の積極的な参加・協力について各機関との意見交換を実施。
- 平成 21 年度は、事務局が 10 機関を訪問し個別に意見交換を実施。

6. ルート活動団体との現地意見交換等

- 活動団体との意見交換、アンケート実施。(活動の現状や今後の進め方等)。
- 21 年度は、事務局が9ルートを訪問した他、候補ルート「札幌南シーニックバイウェイ」において、ルート審査委員による現地視察及び意見交換会を実施。

7. 情報提供・PR 等

- 全道のルート活動の事例を、広く活動団体や一般市民が共有できるように、推進協議会ホームページに関連情報を掲載・更新。
- 21 年度は、観光支援メニュー集「観光地域づくりNAVI2009」(推進協構成員等国出先 6機関)において「シーニックバイウェイ北海道」を紹介。【再掲】
- シーニックバイウェイ全米会議(平成 21 年 8 月)に参加し、米国の取組の情報収集、現地メンバーと意見交換とともに、シーニックバイウェイ北海道のPR実施。